

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第2年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	宮城県		
事業所の名称	宮城県庁舎		
事業所の所在地	宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号		
主たる事業	地方公務		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	本県では、県自らの事務事業における環境配慮行動の率先垂範の取組として、平成10年2月に「環境保全率先実行計画」を策定し、平成28年度から令和2年度までは第5期計画により、令和3年度からは第6期計画により推進しています。本計画における目標の1つとして、温室効果ガス排出量の削減目標を設定し、温室効果ガス排出の低減に取り組んでいます。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019年度	基準排出量	4,160 t-CO ₂	基準原単位	0.03502
	目標年度	2022年度	目標排出量	3,989 t-CO ₂	目標原単位	0.033578
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020年度	排出量	4,582 t-CO ₂	排出原単位	0.03857
			削減率	-10.15%	削減率	-10.14%
	排出量等の増減理由	新型コロナウイルス感染症対応業務に伴って、設備の運転時間が増加したものの。				
	第2年度	2021年度	排出量	4,783 t-CO ₂	排出原単位	0.04026
			削減率	-14.98%	削減率	-14.97%
	排出量等の増減理由	新型コロナウイルス感染症対応業務に伴って、設備の運転時間が増加したものの。				
	第3年度	2022年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
排出量等の増減理由						

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	82%	目標年度	86%
	第1年度	82%	実施状況の説明等	計画書に記載したとおり実施できている。
	第2年度	89%	実施状況の説明等	計画書に記載したとおり実施できている。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)		実施済
	蒸気トラップの管理		実施済
	外気冷房		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御		実施済
	圧縮空気系統の保全管理		実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理		実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理		実施済
	デマンド管理		実施済
	窓の断熱性向上		実施済
	燃費性能の良い車両の計画的導入		実施済
	エコドライブ教育実施		一部実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	県の環境マネジメントシステム(平成21年4月～)による県の環境配慮行動の点検・評価	実施済
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	宮城県環境保全率先実行計画において、公用車の乗り合わせや環境負荷の少ない車両の選択を促進	実施済
	環境教育・学習の実施(従業員以外を対象にしたもの)	「こども環境教育出前講座」や「環境教育リーダー制度」、環境情報センターの設置等	実施済
	廃棄物削減対策の実施	宮城県環境保全率先実行計画において、廃棄物の発生量の削減目標を定め、廃棄物削減を推進	実施済
	森林の保全・緑化の推進	県有林の間伐や下刈り等の保育の継続による、二酸化炭素の吸収をはじめとした森林の多面的機能の強化	実施済
	グリーン調達の実施	グリーン購入促進条例に基づき、毎年度策定する「グリーン購入基本方針」によるグリーン購入の推進	実施済
	カーボンオフセットの実施	県で発行する印刷物の一部について、印刷物の作成過程で発生する二酸化炭素のカーボンオフセットの実施	実施済
	ヒートアイランド対策の実施	敷地内の植樹、緑地の保全、空調設備の高効率化等	実施済
	計画期間以前の温室効果ガス的大幅な削減	行政庁舎・議会庁舎の照明のLED化、行政庁舎パッケージエアコンの更新	実施済
市が実施する環境関連事業への参画	「みやぎ環境交付金」交付による取組支援(令和2年度)	実施済	